

柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1989.3.15 SPRING VOL 11



柳泉園組合(昭和61年5月撮影)

柳泉園組合管理者 都丸哲也

「廃棄物のリサイクルを」

私達は、昭和48年10月の第一次石油危機、53年12月の第二次石油危機の後、地球の資源は限りあると考へ、将来とも安定した国民生活の維持、向上を図るため、省資源・省エネルギーに努め、その一環としてリサイクリングを進めてまいりました。

しかしながら、60年9月の先進五カ国蔵相会議の合意以降、円は一本調子で上昇を続け、このことにより、我が国の産業構造は、根元から変わってきております。

省資源・省エネルギーのためのリサイクリングも、円高・ドル安によって海外から安い原料が入ってくるため、リサイクルとして、せっかく集められた廃品を再資源化しても価格が高つくため、経済的に成り立たず、その価値を急速に低下させております。

だが、リサイクリングを遂行するための費用が、

埋立てや焼却に要する経費支出よりも少ないならば、この方式も経済的な「ごみ処理方法」の一つといえましょう。

土地の制約や厳しい環境規制により、埋立てや焼却のコストが年々上昇するにつれ、清掃行政の予算を除々に圧迫する時、「リサイクリング」は近い将来、不可決なものになってゆくに違いありません。

「限りある資源を大切に」をスローガンとする現代社会において、「廃棄物のリサイクル」は、地球資源を浪費しない一つの道なのです。

住民の皆様、私達の快適な生活環境を守るため、今後ますます複雑かつ困難になるものと予想されます清掃問題につきましては、なお、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ごみ処理施設

●燃やすごみの処理方法について

1日240トンの燃やすごみを処理する第2工場の処理方法についてご案内します。
(第1工場は第2工場の点検整備の時に運転する予備炉です)

なお従前、年末年始には休止していた焼却炉も昨今の円高基調を受けごみの搬入量が多くなったため、昨年暮れ以降焼却炉を休止することなく運転を続けております。



リサイクル「捨てた盆の供え物から漬け物を作る」

江戸時代のごみでもっとも厄介だったのは台所のごみ、厨芥である。とくに江戸町民は盆の精霊棚飾りを盛大にやっただけで、盆が終わると、なすだのきゅうりだのをごごにくんで一斉に捨てる。これが江戸で一番大変なことになった。そんななかで、江戸町民の捨てたなすやきゅうりを塩づけにして漬け物を

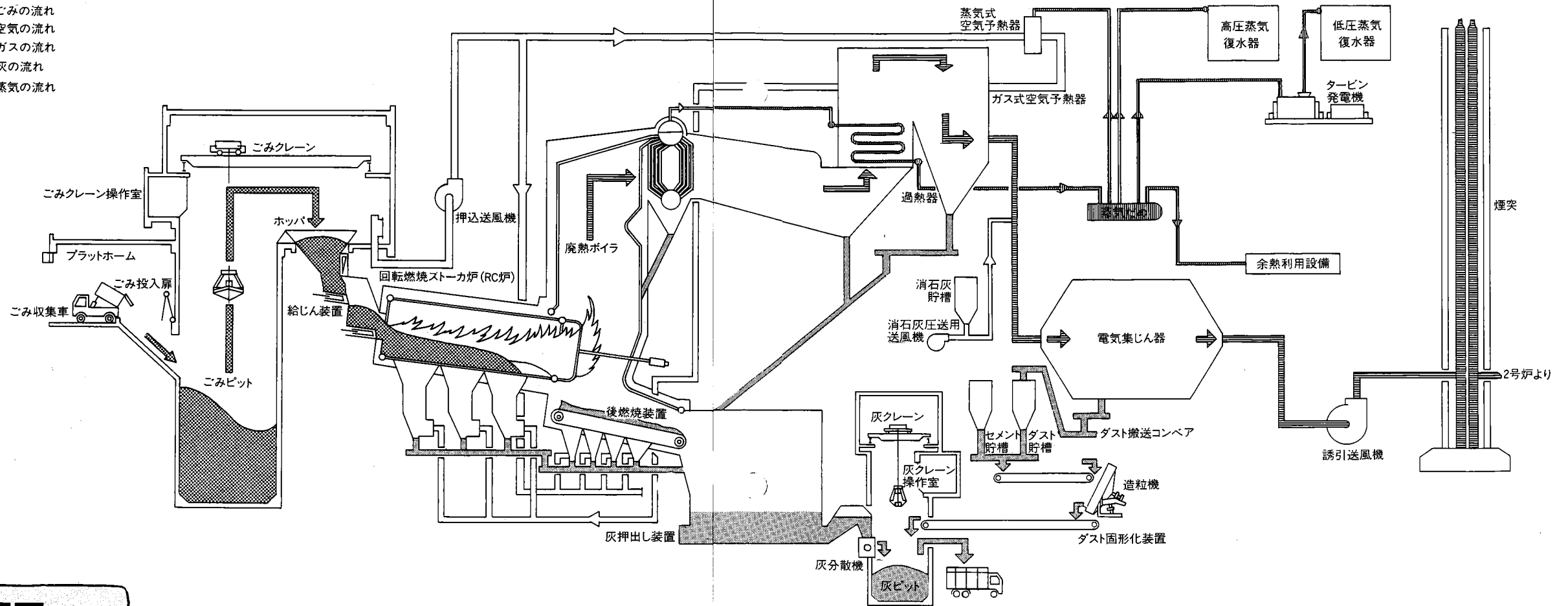
作り、大もけした人物が現われた。河村瑞賢である。

もともと原料はタダであるからもうかるわけであるが、ちょうど野菜不足のときであったので保存のきく漬け物は喜ばれたわけである。瑞賢のやったことはまさに省資源とリサイクルである。江戸のごみという厄介物をかたづけ、おまけに無駄を省いたわけである。

ちなみに、この漬け物が福神漬のルーツであると言われている。

中央法規発刊「明日の都市(6)」より

- ごみの流れ
- 空気の流れ
- ガスの流れ
- 灰の流れ
- 蒸気の流れ



流れ行程図 (フローシート)

ごみの流れ

収集車によって運ばれてきたごみは、ごみピットに投入され、貯留されます。貯留されたごみは、ごみクレーンによって攪拌され均質になった後、ホップに供給されます。ホップのごみは、自動燃焼制御によって定量ずつ自動的に給じん装置から回転燃焼ストーカ炉(RC炉)に送られ、乾燥及び燃焼、さらに後燃焼装置(移床ストーカ式)で燃焼され、完全に焼却します。ごみピットに入ったごみが焼却されるまでの作業は中央コンピュータによる自動運転で行い、クレーン操作室及び、中央操作室で監視します。

空気の流れ

ごみの燃焼に必要な空気は、悪臭防止を考慮し、ごみの臭気を外部へ出さないためにごみピット内の空気を押込送風機によって蒸気式空気予熱器に送り、ガス式空気予熱器で暖めた後、回転燃焼ストーカ炉(RC炉)の下部より炉内に送られます。後燃焼装置へは、冷空気を下部より送ります。したがって、ごみの臭気は高温燃焼によって除去されます。

ガスの流れ

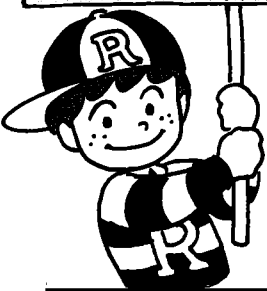
炉内で発生した燃焼ガスは、廃熱ボイラおよび空気予熱器を通じて冷却され、有害ガス除去装置(消石灰利用による乾式)によって塩化水素ガスが除去されます。次に電気集じん器でばいじんを除去します。きれいになったガスは、誘引送風機により煙突から大気中に放出されます。

灰の流れ

回転燃焼ストーカ炉および後燃焼装置により、焼却されたごみは、灰となり、灰押出装置に導かれて加湿された後、十分な水切りが行われます。そして灰分散機で灰ピットに一時貯留されてから灰クレーンでトラックに積み込まれ、埋立地へ搬送されます。また電気集じん器で捕集されたばいじんは、搬送装置によってダスト固化装置に送られます。そこでセメントと水で混練・固化され、灰ピットに一時貯留された後、灰クレーンでトラックに積み込まれて埋立地へ搬送されます。

蒸気の流れ

廃熱ボイラで発生した蒸気は、過熱器を通り蒸気だめを経てタービン発電機を回し、発電します。タービン発電機を回した蒸気復水器に入り復水タンクを経て、ボイラ用水として再利用されます。



62年度決算報告!!

62年度決算より

昭和62年度の当組合一般会計歳入歳出決算が、昭和63年12月1日に開かれた組合議会第4回定例会にて認定されました。

これによると、歳入が15億7,736万円(前年度比8.9%減)、歳出が14億9,990万6千円(前年度比5.9%減)となりました。

本年度は、昭和60年度までに整備した大規模な施設による、本格的な稼働期として維持管理を中心に終結したことにより、前年度と比べて歳入、歳出とも減額となっている。

62年度歳入

歳入(収入)総額で15億7736万円。前年度17億3,071万6千円と比較して、1億5,335万6千円(8.9%)の減になりました。内訳は次のとおりです。

●歳入の経費

62年度歳入内訳

●分担金及び負担金

柳泉園組合を構成する四市が負担する負担金12億5,565万2千円。前年度12億6,191万1千円と比較して、625万9千円(0.5%)の減である。

●使用料及び手数料

収入済額の内訳では、温水プール関係と焼却手数料が前年度に比べ増となり1億1,746万9千円。前年度1億456万1千円と比較して、1,290万8千円(12.3%)の増である。

●財産収入

特定の事業を行うための基金に対する預金利子282万2千円。前年度1,027万3千円と比較して、745万1千円(72.5%)の減である。

●繰入金

環境整備基金、職員退職給与基金として3,262万1千円。前年度1,818万6千円と比較して、1,443万5千円(79.4%)の増である。

●繰越金

前年度の繰越金1億3,662万5千円。前年度2億7,694万6千円と比較して、1億4,032万1千円(50.7%)の減である。

●諸収入

組合の預金利子、し尿処理受託料など3,217万1千円。前年度5,883万9千円と比較して2,666万8千円(45.3%)の減である。

62年度歳出

歳出(支出)総額で14億9,990万6千円。前年度15億9,409万1千円と比較して、9,418万5千円(5.9%)の減になりました。主な使い道は次のとおりです。

62年度歳出内訳

●議会費

組合議会の運営経費725万3千円。前年度683万2千円と比較して、42万1千円(6.2%)の増である。

●総務費

組合の共通する事務に要する経費1億4,903万5千円。前年度1億6,941万9千円と比較して2,038万4千円(12.0%)の減である。これは増額となっている人件費、補助費等と減額となっている物件費、積立金等を相殺した結果、減となったものである。

●ごみ処理費

ごみ処理施設第2工場の運転経費、定期点検整備の他、第1工場の定期点検などの経費に6億7,101万6千円。前年度7億1,747万4千円と比較して4,645万8千円(6.5%)の減である。これは特に建設工事費(7,336万5千円)の減によるものである。

●し尿処理費

し尿処理施設の運転経費や定期点検整備などの経費に2億2,635万3千円。前年度2億3,736万8千円と比較して1,101万5千円(4.6%)の減である。

●環境対策費

野球場、テニスコート及び温水プールの維持管理の経費並びにごみ・し尿処理施設からの煙や水の分析などの経費に1億2,536万4千

円。前年度1億2,835万6千円と比較して299万2千円(2.3%)の減である。

●公債費

組合債(借入金)の償還元金は、1億660万6千円。前年度1億2,309万9千円と比較して1,649万3千円(13.4%)の減、償還利子は、2億1,427万9千円。前年度2億875万1千円と比較して552万8千円(2.6%)の増である。

なお、昭和62年度末現在の未償還元金は、31億3,001万8千円である。

この決算からごみ・し尿に係る昭和62年度の処理単価を表わすと次のとおりとなります。

ごみ処理単価	直接費	6,263円/t
	総経費	9,998円/t
し尿処理単価	直接費	3,669円/kl
	総経費	7,063円/kl

(直接費……処理に直接かかる費用
総経費……処理の他に議会費、総務費、環境対策費、その他公害対策に対する費用等を加えた費用)

●歳出の経費

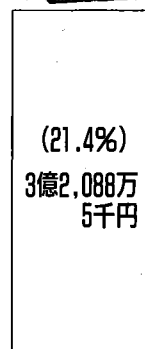


歳出総額

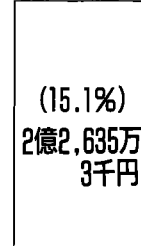
14億9,990万6千円

(前年度比5.9%減)

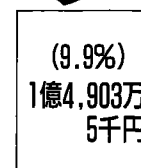
公債費



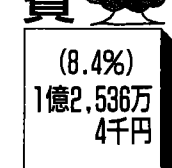
し尿処理費



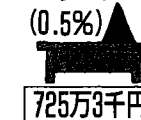
総務費



環境対策費

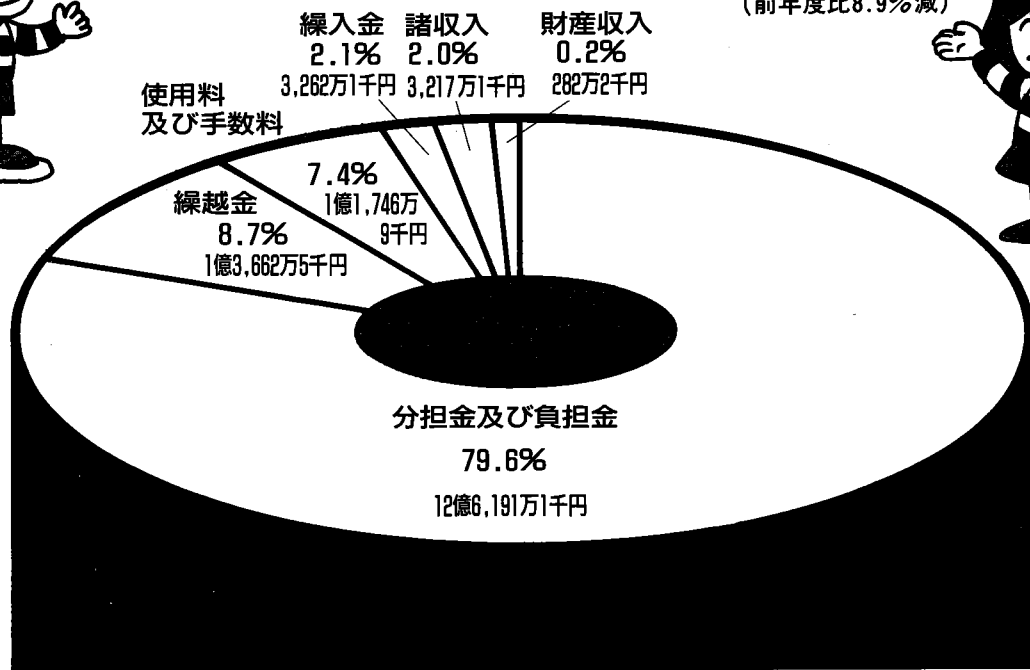


議会費



歳入総額 **15億7,736万円**

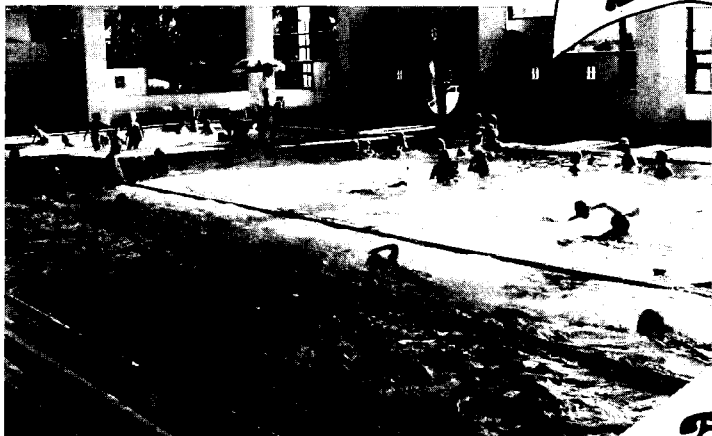
(前年度比8.9%減)



enjoy sports

エンジョイスポーツ

トレーニング



温水プール

温水プールで快適なひと泳ぎを!!

今、柳泉園温水プールでは、泳ぎを楽しむ人たちの水しぶきが響きわたっています。春も間近か、ひと足早くプールでひと泳ぎはいかがでしょうか。又、テニス、野球場もあります。

関係4市の方ならどなたでもお気軽にご利用できます。

●野球場 4月1日～11月30日

●テニス 1月1日～12月31日

●プール 1月4日～12月28日

☎0424-73-3121

へ申し込んで下さい。

Message

組合からのお願い

- ①ごみは、できるだけ出さないように心がけて下さい。ごみを処理するには大変お金がかかるのです。当組合だけでも1トン処理するのに約6,300円かかり、処理の他に議会費、総務費、環境対策費、その他公害対策費用等を加えると1トン処理するのに約10,000円かかってしまいます。ごみが少なくなるとこの費用を他の行政費用に回すことができます。
- ②ごみを出す時は、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」に必ず分けて出すようにして下さい。このことを守っていただかないと施設を痛めたり、公害発生 の要因となるため、この防止にも費用がかかります。
- ③スプレー缶・簡易ガスポンプ等は、内容物を十分出し切ったうえ、穴をあけてから出してください。なお穴をあける際には、屋外など火気等危険のない場所で行い、顔など身体にかからないように注意して下さい。
また、関係四市では有害ごみの分別回収をステーション収集方式、あるいは電気店等の拠点収集方式で市民の皆様をお願いします。これらの点についてより一層のご協力をお願いいたします。

ここが柳泉園です。

